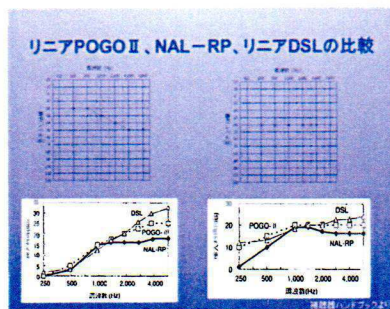


講座1. 「補聴器フィッティング法」の紹介

—デジタル補聴器の FITTING 処方(リニア、ハンリニア公式の紹介)—

講師 日本補聴器販売店協会 育成委員長 竹田利一氏

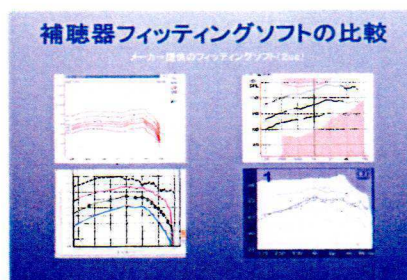


補聴器フィッティングの様々な処方方式について研修します。補聴器フィッティングの歴史の変遷をたどり、時代時代に生み出された処方方式がどのような特徴を有しているのか、処方方式の違いがフィッティングにどのように影響するのかなど、客観的データを示しながら解説します。

さらに、フィッティングの判断の目安やフィッティング評価の考え方について解説し、フィッティングレベルの向上に役立てていただきます。

目次

- 1、補聴器フィッティングの歴史の変遷
- 2、補聴器フィッティングと補聴器の利得決定の課題
- 3、補聴器の選択法
- 4、補聴器フィッティングの際の判断の目安(語音明瞭度、装用閾値、UCL、MCL、最大出力)
- 5、補聴器の主な処方方式の解説
(ミラー法、ハーフ・ゲインルール、POGO、NAL、3DM、K.バーガー、スピーチ法、リニアDSL、Fig.6、IHAFF、NAL-NL1、その他補聴器メーカー独自のルール)
- 6、補聴器フィッティング評価の考え方
- 7、まとめ



日時 平成 28 年 10 月 8 日 (土曜日) 13:00~15:15

会場 宮城県教育会館「フォレスト仙台」第7会議室

仙台市青葉区柏木 1-2-45

TEL:022-271-9340

(一社) 日本補聴器販売店協会東北支部 秋の講習会

講座2. 「夢をあきらめない」

—補聴器とともに—

講師 プロボディボーダー・メンタルトレーナー YUMIEさん

YUMIEさんは、2歳の時に進行性の感音難聴にかかり両耳の聴力をほとんど失い、3歳から補聴器を使用しています。高校卒業後にボディボードと出会い、2003年JOB(日本のプロボディボーダーの組織)プロテストに合格。その後、数々の競技大会に出場し、オーストラリア大会では9位入賞、日本人最高位になりました。

YUMIEさんの聴力は両耳とも100dBを超えていて、補聴器だけで会話ができる聴力ではありませんが、彼女の会話は補聴器と読話を巧みに使い、相手に難聴者と話していることを忘れさせてしまうほどスムーズです。そうなれたのは、母親の厳しい教育のお陰だといいます。家族の愛情に育まれて、何度も挫けそうになりながらもハンディを乗り越え、自分の夢を決してあきらめることなく、遂にボディボーダーとして日本人最高位を勝ち取ったYUMIEさんの体験談は、全ての人に感動を与え、勇気を与えてくれます。

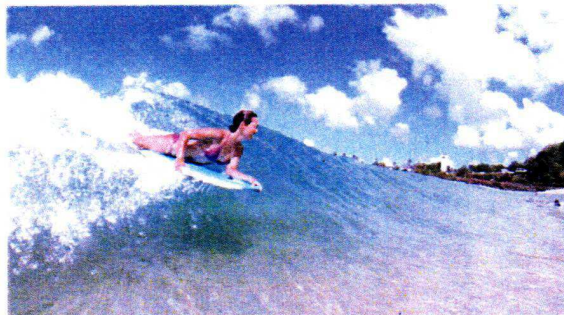
主競技実績

2006年オーストラリアINGLESPRO9位入賞(日本人最高位)

2007年Cholos Women's Pipeline Pro5位

2009年WDSA(聴覚障害者男女混合世界選手権)ハワイ準優勝

現在は、インストラクターとしてスクールを主宰する傍ら、両親が営む蕎麦屋の後継者として修行中。



日時 平成28年10月8日(土曜日) 15:30~16:30

会場 宮城県教育会館「フォレスト仙台」第7会議室

仙台市青葉区柏木1-2-45

TEL:022-271-9340

(一社) 日本補聴器販売店協会東北支部 秋の講習会